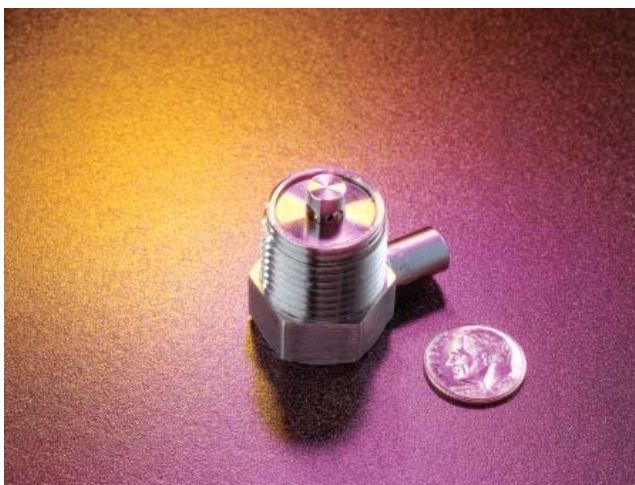


# SPC501小型粘度センサー



世界にある小型粘度センサーのひとつ。但し、役割は非常に大きい。

## 作動原理

SPC501は、コンプレッサー、エンジン及び油圧系などのオイル分析用途に幅広く使用されています。これは、形状及び少量のサンプル量が重要な設置場所に最適です。

測定技術は、シンプルで信頼性の高い電磁気コンセプトに基づいています。2つのコイルはピストンを一定の力で磁氣的に前後に動かします。内蔵の分析回路は、絶対粘度を測定するためにピストンの移動時間を分析します。

内蔵の測温抵抗体 (RTD) が液体チャンバ内の実際の温度を検出します。ピストンの一定の動きによって、液体チャンバーの液が常に入替わり、機械的に洗浄して、粘度の追従を図ります。

測定は、0.5~500 (cP) の6種類 (20:1) の粘度レンジのいずれかで行うことができる。

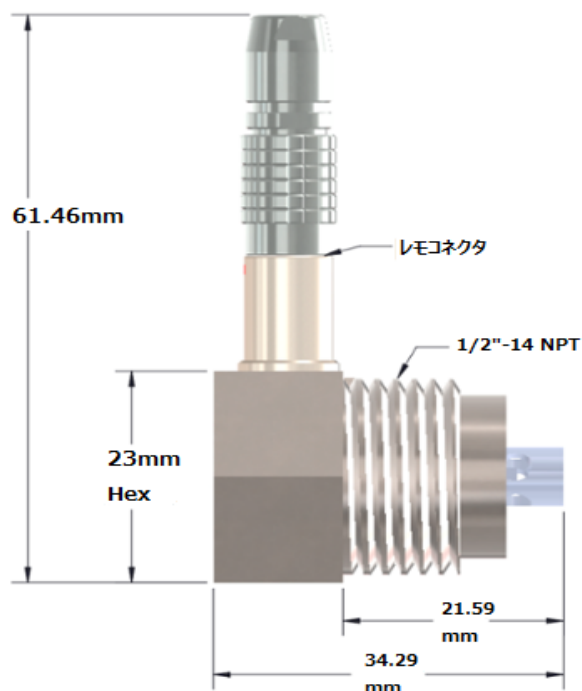
## オプション

- 多数レンジ設定 (1レンジに1ピストン)
- ケーブルの追加
- \*高圧システム向けも用意

## 主な特徴

- 取付・点検が容易
- 測温抵抗体内蔵
- 自動洗浄
- シール無し
- 全てSS316構造
- 少量サンプル
- 実証済み技術
- 1/2" NPT ネジと合致

## SPC501は ASTM D445に適合



## 仕様

粘度	0.5-500 センチポイズ(cP)
ピストンレンジ	0.5-10cP, 1-20cP, 2.5-50cP 5-100cP, 10-200cP, 25-500cP
粘度値の精度	±1.5% フルスケール
再現性	±0.8% フルスケール
温度センサー	測温抵抗体 (RTD)
接液部	316L 及び 430 ステンレススチール
粒子サイズ (最大)	25-100 ミクロン (レンジによる)
周囲温度 (最大)	190°C
最大圧力	7MPa、(オプション: 最大 17MPa)
標準ケーブル長	4.5m
電源	ViscoPro エレクトロニクスが必要

